

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 111	提案機関名 よこすか葉山農業協同組合
<b>要望問題名</b> ジアミド系薬剤に対するコナガの抵抗性について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 近年、三浦半島におけるキャベツ、ダイコン栽培においてコナガの被害が比較的目立つようになってきている。ローテーション散布が行われているものの、やや使用頻度の高いジアミド系薬剤の効果が低下しているとの生産者の声の一部にある。こうしたことからジアミド系薬剤に対するコナガの抵抗性について調査をお願いしたい。  ダイコン作付面積 横須賀市 18ha（平成24年産野菜生産出荷統計） キャベツ作付面積 横須賀市 348ha（平成24年産野菜生産出荷統計）	
解決希望年限	<input type="radio"/> ①1年以内 <input checked="" type="radio"/> ②2～3年以内 <input type="radio"/> ③4～5年以内 <input type="radio"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部病害虫研究課
対応区分	<input type="radio"/> ①実施 <input checked="" type="radio"/> ②実施中 <input type="radio"/> ③継続検討 <input type="radio"/> ④実施済 <input type="radio"/> ⑤調査指導対応 <input type="radio"/> ⑥現地対応 <input type="radio"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 病害虫の診断同定および発生生態の解明に基づく予察・防除技術の確立			
<b>対応の内容等</b> 現在、県内にはジアミド系薬剤に対して抵抗性を示す個体群は確認されていませんが、今後、病害虫防除部と連携して情報収集に努めるとともに、その結果を随時提供します。 また、コナガのジアミド剤に対する抵抗性のメカニズムも明らかになってきましたので、関係機関と連携を取りながら、遺伝子診断などの最新技術を用いた簡易で迅速な検出方法を確立します。			
解決予定年限	<input type="radio"/> ①1年以内 <input checked="" type="radio"/> ②2～3年以内 <input type="radio"/> ③4～5年以内 <input type="radio"/> ④5～10年以内		
備考			